



特定行為に係る看護師の研修制度について



看護部長 **重松 理恵**

「特定行為に係る看護師の研修制度」は、保健師助産師看護師法に位置付けられた研修制度です。特定行為は、手順書に沿って医行為を行います。その行為ごとに所定の研修受講が必須です。特定行為を行うには、特に必要とされる実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が必要です。そのため区分ごとに特定行為研修の基準に適合するものであることとされています。特定行為は38行為21区分に整理され、特定行為区分を最小単位として研修が行われます。

当院では2023年度、富山県では6番目となりましたが、指定研修機関に認定されました。行為区分は、「動脈血液ガス分析関連」「栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連」「栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理関連）」で、院外受講生1名を含めた3名が1年かけて履修いたしました。また既に「感染に係る薬剤投与関連」「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」「循環動態に係る薬剤投与関連」の特定行為看護師もおり、活動しています。

2024年度は「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」と「創傷管理関連」の行為研修を追加する予定です。医療資源や人員が限られる中、それぞれの医療従事者が高い専門性を発揮しつつ、互いに連携し、患者さんの状態に応じた適切な医療を提供することが求められています。状態を見極め、速やかにタイムリーに対応すること、医師のタスクシフト、地域へのコンサルテーションなど期待されていることがあると感じています。



研修・講演・学習会のご案内



1. 地域連携症例検討会（ハイブリッド開催）

日時：4月9日（火）19：00～20：00 場所：当院3階 講堂

1) 症例検討

『外科的治療を要した外傷性前房出血の2症例』

眼科 上嶋 仁美

2) ミニレクチャー

『ここが変わった！CKD診療ガイドライン2023』

腎臓内科 佐藤 晃一

慢性腎臓病（CKD）は末期腎不全の原因となるだけでなく、心血管疾患の発症や死亡のリスクになることが明らかになった。日本においては、慢性透析患者数が増加し続けていること、また高齢化が進むに従いCKD患者の増加が見込まれることなどから、CKD診療は特に重要な課題とされている。

これまでCKD診療の普及・啓発・実践には診療ガイドラインが大きな役割を果たしてきた。この度「エビデンスに基づくCKD診療ガイドライン2023」が発表され、ガイドラインが改訂された。ガイドラインでは、SGLT2阻害薬やミネラルコルチコイド受容体拮抗薬、HIF-PH阻害薬

など最新の薬剤について記載が追加された。これまでの臨床試験のエビデンスに基づき、どういった患者で投与したらよいかなどについて言及されている。また、臨床でのCKD患者の管理の方法や健診受診者に医療機関へ受診勧奨をする基準、CKD患者の腎臓専門医・専門医療機関への紹介基準も明確に記載された。

ガイドラインの変更点を理解することで、CKD患者のより適切な管理、また地域病院との密な連携による腎臓専門医・専門医療機関への適切な時期の患者紹介が期待される。

予告

日時：5月14日（火）19：00～20：00（ハイブリッド開催）

場所：当院3階 講堂

内容：①症例検討 1例（担当）放射線治療科

②ミニレクチャー 1題（担当）小児科

2. 看護研修 ※諸事情により研修が変更になる場合があります。

《新任看護職員研修》

当院では令和6年度採用の新人看護職員に対し、新任看護研修を実施いたします。地域の医療機関や施設に入職される看護職員の方に関しても当院職員と共に研修を受けていただければと考え、下記の通り計画いたしました。ご参加を希望される場合は、事前の申し込みが必要です。ふれあい地域医療センターへご連絡ください。（TEL：076-422-1112 内線2989）

【参加に関するお願い】

※募集は1研修につき5名程度としますので、1施設からの参加は1名程度とさせていただきます。

※院内では、マスクの着用をお願いいたします。服装は、白衣または動きやすい服装でお越しください。

※資料等の準備がありますので、必ず各研修開催日の1週間前までにお申し込みください。

体調不良時は無理をせず、欠席される場合は必ずご連絡ください。

※受付は、各研修の開始10分前までをお願いいたします。

※駐車場は外来患者さんが利用されますので、研修にお越しの際は公共交通機関をご利用ください。

No	内 容	開 催 日	時 間	研修形式
1	安全確保の技術（医療安全）	4月2日（火）	9：40～12：00	講義
2	静脈注射研修プログラム	4月2日（火）	13：00～17：15	講義 eラーニング
3	与薬 静脈内注射 点滴静脈注射 採血	4月3日（水）	8：30～12：30	演習
4	与薬援助技術 経口薬の投与 麻薬製剤について 皮下注射 中心静脈内注射 輸血 誤薬防止の手順等	4月3日（水）	13：30～16：40	演習
5	感染防止の技術	4月4日（木）	8：30～12：10	講義・演習
6	食事援助技術	4月8日（月）	13：30～15：00	講義・演習
7	活動・休息援助技術	4月12日（金）	13：30～15：00	講義・演習
8	輸液ポンプの準備と管理（ME）	4月15日（月）	13：30～16：30	講義・演習
9	排泄援助技術	4月10日（水）	13：30～15：00	講義・演習
10	呼吸管理研修（基礎編）	6月19日（水）	13：30～17：15	講義・演習
11	救急蘇生法	7月18日（木）	13：30～17：15	講義・演習



研修医のひとりごと

臨床研修医 能登 美波



研修医の能登と申します。富山市民病院で初期臨床研修医としてのスタートを切ってから早2年経ち、間もなく終わろうとしています。1か月毎に研修する診療科をローテートすることによる勤務環境や研修内容の変化、知識・技術・経験不足による作業効率の悪さなどに困惑しながら、目の前にある課題をこなすことで精一杯の毎日でした。そんな中でも充実感や達成感とともに、この病院での研修生活が終わってしまうことへの名残惜しさを感じることができている今の私があるのは、あたたか

く見守って下さった病院スタッフの皆様や地域医療に携わっていらっしゃる皆様、研修医同期・後輩たちのお陰です。この場をお借りして、お世話になった皆様に深く感謝申し上げます。

来年度からは、初期研修で培った経験を活かして、形成外科医として富山県の地域医療に貢献していきます。一人前になるまでまだまだ時間はかかりますが、日々精進していく所存です。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。2年間、誠にありがとうございました。

医師不在のお知らせ

※外来担当日の休診のみ掲載

4月

科名	医師名	不在日	科名	医師名	不在日
外科	宮下知	19日	小児科	和田拓	3日
整形外科・ 関節再建外科	堀井	19日	眼科	山田芳	18日、19日
	重本	26日		歯科口腔外科	寺島
産婦人科	田中智子	19日、22日	朽名		5日、26日
精神科	麻生	5日	石坂		5日
形成外科	宮下松	8日			

※その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。TEL 076-422-1112 (代) 内線2168

血管外科外来からのお知らせ

令和6年4月から医師異動に伴い、血管外科外来の診療が変更となります。事前診療予約をしていただきますようお願いいたします。

なお、急を要する場合は血管外科外来に直接ご連絡ください。

	火	木
午前 (受付 8:30 ~ 11:30)	血管外科全般	血管外科全般
午後 (受付 13:00 ~ 16:00)	専門外来 下肢静脈瘤・下肢浮腫、むくみ	

※閉塞性動脈硬化症、大動脈瘤、シャントトラブルのご紹介は**午前の受診**をお願いいたします。

事前診療予約 (担当) ふれあい地域医療センター 診療予約直通 TEL076-422-1114

編集後記

3月になりましたが、まだまだ寒い日々が続いていますね。

いろいろな感染症が流行している時期でもあります。我が家にもインフルエンザ・胃腸炎が同時にやってきました。子供は元気なもので、数日で復活し元気に遊びまわっていましたが、子供の菌をもらった私は1週間寝たきりでした。(子供からの菌は重症化するというのは子育てあるあるでしょうか…)

今年度も1年間ありがとうございました。来年度も「れんけいと支援」をよろしくお願ひいたします。
ふれあい地域医療センター 笹井 絵夢



作: 病院ボランティア 篠崎 佳子

「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1112 (代) / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp



ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん何でも相談室: メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp